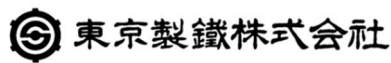


2022年9月20日

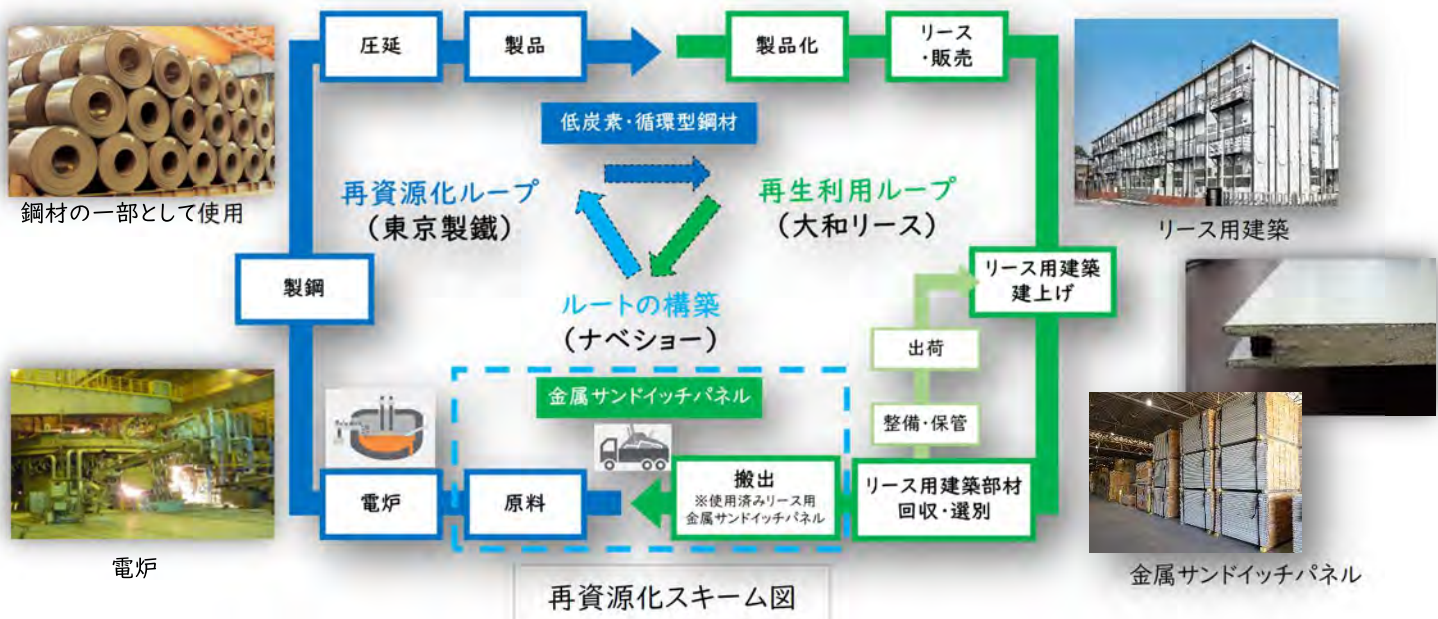
大和リース株式会社
東京製鐵株式会社
株式会社ナベショー

外壁(金属サンドイッチパネル)の新たなサーキュラーエコノミーへの取り組み
大和リース×東京製鐵×ナベショー「建材アップサイクルコンソーシアム」協定を3社締結



大和ハウスグループの大和リース株式会社(本社:大阪府中央区、社長:北 哲弥、以下 大和リース)と、電炉製鋼メーカーの東京製鐵株式会社(本社:東京都千代田区、社長:西本 利一、以下 東京製鐵)、鉄スクラップ専門商社の株式会社ナベショー(本社:大阪府中央区、社長:渡辺 泰博、以下 ナベショー)は、使用済みとなったリース用建築部材の再資源化に関する枠組みを確立し、2022年9月21日(水)に3社による協定(建材アップサイクル^{※1}コンソーシアム)を締結します。

本取り組みは、大和リースが従来処分していた使用済みのリース用外壁(金属サンドイッチパネル^{※2})を、東京製鐵が鋼材の鉄源としてリサイクルし、その鋼材を大和リースが鉄骨材として購入・製品化することで鉄源の循環を構築するものです。ナベショーは金属サンドイッチパネルが排出された時点から東京製鐵に納入されるまでの物流・加工処理のフローを管理します。



また、本取り組みでは、循環型経済(サーキュラーエコノミー)の実現に貢献するだけでなく、製造時のCO₂排出量が高炉鋼材の約1/4である電炉鋼材^{※3}を使用するので、「脱炭素社会」の実現と、2050年のカーボンニュートラルの達成にも貢献します。

※1:捨てられるはずだったものに新しい価値をプラスして元の状態より価値を高めること。

※2:表面と裏面の塗装鉄板の間に硬質ウレタンフォーム(断熱材)を挟み込んだ外壁・内壁一体の建材のこと。

※3:高炉鋼材は、鉄鉱石(酸化鉄)の中から鉄を取り出すので、石炭(コークス)を用いた酸素の除去(還元)が必要となり、その際に大量のCO₂を排出します。電炉鋼材は、鉄スクラップを電気で融解して鉄を製造するので、電気を発電する際に生じるCO₂が主な排出量となります。

■協定締結の背景

2015年に国連総会で「持続可能な開発目標(SDGs)」が採択され、日本政府は2020年に「SDGsアクションプラン 2020」を策定し、産学官が連携して「持続可能な社会の実現」と「カーボンニュートラルの達成」に向けて推進しています。国際社会全体が環境と経済活動の両立を目指した循環型経済の実現に向けて取り組み続けるなかで、企業の生産・排出者責任はより重要度を増し続けており、持続可能を軸にした新たなビジネスモデルへの転換が求められています。

その中で、大和リースは循環型のリースビジネスを原点に、物から物へと再利用するマテリアルリサイクルの活用に取り組んでいます。東京製鐵はクローズドループによるアップサイクルの仕組みづくりを展開しており、また、ナベショーは従来の鉄スクラップだけでなく、よりリサイクルに貢献できるビジネスモデルを国内企業に提案しています。3社が協定を締結することで、排出元・受け入れ先・流通商社の役割を構築し、大和リースから排出される使用済み金属サンドイッチパネルの流通ルートを明確化し、再資源化の円滑な運用が可能となります。2021年5月より運用を始めており、今後は対象拠点・種類の拡大を計画しています。



本取り組みに関連するSDGsゴール

■各社の概要

| | |
|--------|---|
| 会社名 | 大和リース株式会社 |
| 本社所在地 | 大阪府中央区農人橋2丁目1番36 |
| 創業 | 1959年(昭和34年)6月22日 |
| 資本金 | 21,768百万円 |
| 従業員数 | 2,418名(2022年5月末現在) |
| 事業所数 | 本社・支社・支店・営業所48ヶ所、デポ14ヶ所、工場6ヶ所 |
| 事業内容 | 業界を牽引するシステム建築を核に、土地活用の提案や商業施設・コインパーキングの開発・運営、車両・福祉・農業機器などのリース事業、立体駐車場の建設・運営、都市緑化や再生可能エネルギーの推進などに取り組んでいます。 |
| 売上高 | 2022年3月期 243,373百万円(連結) |
| ホームページ | https://www.daiwalease.co.jp/ |

| | |
|--------|---|
| 会社名 | 東京製鐵株式会社 |
| 本社所在地 | 東京都千代田区霞が関三丁目7番1号 霞が関東急ビル15階 |
| 設立 | 1934年(昭和9年)11月23日 |
| 資本金 | 30,894百万円 |
| 従業員数 | 1,028名(2022年3月末現在) |
| 事業所数 | 本社・支店・営業所6ヶ所、工場4ヶ所、センター2ヶ所 |
| 事業内容 | 鋼塊、各種鋼材、特殊鋼、鐵鋼製品の製造及び販売 |
| 売上高 | 2022年3月期 270,883百万円 |
| ホームページ | https://www.tokyosteel.co.jp/ |

| | |
|--------|---|
| 会社名 | 株式会社ナベショー |
| 本社所在地 | 大阪府中央区南船場4丁目12番12号 |
| 創立 | 1909年(明治42年) |
| 資本金 | 10百万円 |
| 従業員数 | 64名(2022年7月末現在) |
| 事業所数 | 本社、営業所5ヶ所、工場1ヶ所 |
| 事業内容 | 製鋼原料である鉄スクラップを日本全国の電気炉メーカーに納める専門商社です。年間取扱数量は約300万トン。他、鉄スクラップ業界に関係する設備・機械などの開発・販売も行っています。近年では不動産開発や食品流通事業も手掛けています。 |
| 売上高 | 2021年12月期 148,773百万円 |
| ホームページ | https://www.nabesho.com |

<本リリースに関するお問合せ>

大和リース株式会社 広報宣伝部 tel:06-6942-8068
東京製鐵株式会社 本社総務部 tel:03-3501-7721
株式会社ナベショー 総務部 tel:06-6245-2011